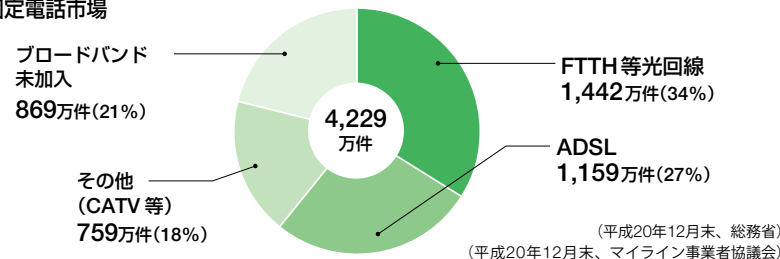




市場環境

現在はADSL等の商品を経て、更に快適なブロードバンド化に向けて市場は成長途上にあります。固定電話市場全体は約4,200万件以上あり、ブロードバンド市場を当てはめるとFTTH等光回線のシェアは、まだ1,442万件程度です。FTTH市場の伸びは、現在踊り場の段階を迎えています。ADSL加入者の1,159万件とブロードバンド未加入者の869万件を合わせると、まだ2,000万件以上の潜在市場が残されており、将来的には価格の低額化やFTTHならではのキラーコンテンツの登場等が考えられ、今後も着実に伸びると見込まれております。

固定電話市場



事業展開

- 新規有力代理店の開拓・育成
- 戸建住宅への営業も本格化
- コンテンツサービスの取扱い(映像、IP電話)
- 販売方法の多様化 (アライアンスによるクローズマーケットへの展開を模索)
- 日本全国において販売チャネルを拡充
- 将来のWiFiやフェムトセルの登場による携帯電話との融合サービスへの対応

移動体通信と有線通信の融合(FMC)が進み事業者間の競争激化へ

用語解説

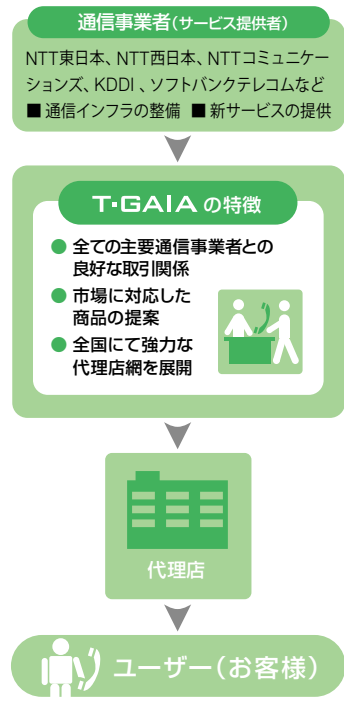


[FTTH]

Fiber To The Homeの略で、光ファイバーによる家庭向けのデータ通信サービスのこと。一般家庭に光ファイバーを引き、電話、インターネット、テレビなどを使えるサービスの総称。

固定電話サービス取次ぎのしくみ

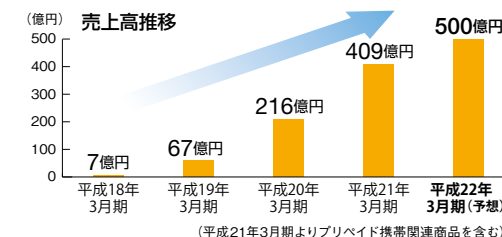
NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、KDDIそしてソフトバンクテレコム等々、全ての主要通信事業者と取引関係があります。主要通信事業者の一次代理店として、全国に当社の販売協力代理店を展開しており、通信事業者、販売協力店、当社と三位一体の協力体制により、質の高い営業力を有する強力な販売網を展開しています。



事業展開

プリペイド関連ビジネスは、約4年前にスタートし、順調に拡大しています。もともとは、コンビニエンスストアの販路を使ってプリペイド携帯を販売したのが始まりでしたが、現在では、リアル(実際の)カードの販売に加えて、認証番号(PIN)を活用した、オンラインでの決済サービスが堅調に推移し、取扱商品も順次拡大しています。これらのプリペイド関連事業全体で、全国約4万2千店の主要コンビニエンスストアに販路を拡大しております。

統合シナジーによる更なる成長



電子決済サービスの本格化 PIN発行等による決済

- 1 携帯電話系**
プリペイド式携帯電話の通話料金やポストペイド式携帯電話の月額利用料金の随時前払い用の利用権
- 2 国際電話系**
国際通話を目的とした、安価で高品質な通話回線のプリペイド式利用権
- 3 電子マネー系**
気軽に簡単に利用できる安全・確実な汎用電子マネー
- 4 バラエティ系**
音楽配信サイト用iTunes Cardや外資系大手ネット通販サイトの決済用ショッピングカード、家庭用ゲーム機・PC向けのオンラインゲーム用等、バラエティに富んだ専用電子マネー



プリペイドカード例(裏面/スクラッチ後)

用語解説



[PIN]

様々な文字列の認証番号(Personal Identification Number)。あらかじめ事業者のサーバに登録されているパスワードと、利用者によって入力されたパスワードが一致していることによって、利用金額が認識されサービスが利用できる。

PIN販売のしくみ

